

# 卓 話

平成 28 年 5 月 10 日

## 『 岐阜市のキャリア教育の取り組みについて 』

岐阜市教育委員会 学校指導課  
指導主事 神山留美子様

今、少子高齢化やグローバル化、情報化など、予想をはるかに超えるスピードで社会が変化しています。このような社会情勢の中で、岐阜市に生まれ育つ子供たちに質の高い教育を提供しなければなりません。

岐阜市学校教育指針では、「仲間とともにたくましく、くらしを切り拓いていく力」こそ「生きる力」と考えており、キャリア教育のねらいを「自己を見つめ、自分のよさや個性を生かす生き方を求め続ける児童生徒を育成する」としています。このねらいは、学校で実施する「キャリア教育」のみで育つわけではなく、学校と家庭や地域との連携したキャリア教育によって達成させると考えています。

岐阜市では、次のような事業を行っています。自己の生き方を見つめ、「夢」や「志」をもつことができるよう、小学校 4 年生（10 歳）で成人の 2 分の 1 にあたる『1/2 成人式』を位置付けています。また、中学 2 年生では、『立志の集い』を位置付け、将来に向けてめざす自分をテーマに作文を書いたり、後輩に決意を語る場を設けたりしています。また『キャリアチャレンジ』として、実際に職場で働くことで、仕事に対する理解を深め、仕事の大変さや喜びを実感しています。また、自分なりの将来像を実現するために、今何をすべきかなど学校生活と結び付けて考え、新たな目標をもてるようにしています。

